

技術の名称

脳活動情報出力装置

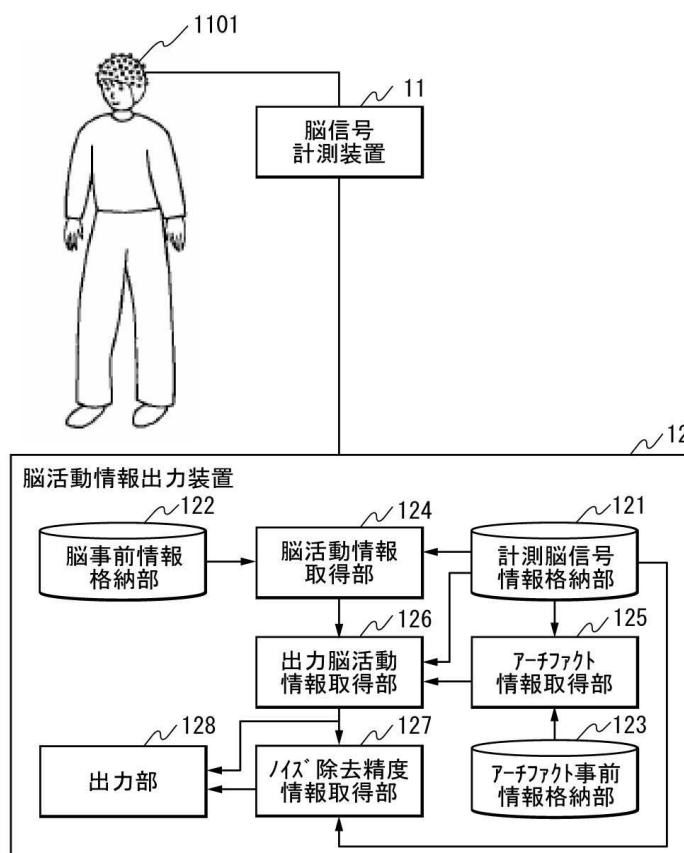
適用分野

脳活動観測装置

- 目的 精度の高い脳活動情報を取得する。
- 効果 本発明によれば、脳活動と眼球や筋肉などからのアーチファクト(雑音)源の事前情報を用いてアーチファクトの影響を取り除いているので、精度の高い脳活動の情報を取得することができる。

- 技術概要、特記事項、図など

脳活動情報取得部124は、計測脳信号情報と脳事前情報とを用いて脳活動情報を推定し、取得し、アーチファクト情報取得部125は、アーチファクト事前情報を用いてアーチファクト情報を推定し、取得し、計測脳信号情報と脳活動情報とアーチファクト情報とを用いて出力脳活動情報取得部126は、計測脳信号情報からアーチファクトの影響を取り除く処理を行って出力脳活動情報を取得してその出力脳活動情報を出力部128から出力する。



- 主たる提供特許

特許等の名称 : 脳活動情報出力装置、脳活動情報出力方法

登録番号 :

出願番号 : 特願2008-157614

出願日 : 平成20年6月17日

公開番号 :

- 実施実績

有、 ○無

- 提供形態

○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp